



2023年1月1日
株式会社オンワードホールディングス

年頭所感



代表取締役社長
保元 道宣

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢が依然として世界中で生活や事業活動に影響を残したものの、オリンピック・パラリンピックやサッカーワールドカップ等の国際的な大型スポーツイベントが開催されるなど、多くの人々へ夢と感動を与える明るいニュースもありました。

本年は、2021年4月に発表したオンワードグループ中長期経営ビジョン『ONWARD VISION 2030』において3年目を迎える節目の年と位置付けています。ウィズコロナに対応したビジネスモデルの改革から、ポストコロナを見据えた翌年以降の本格的な成長戦略推進へのシフトに向けて、目指す姿である「社員の多様な個性を生かしたお客さま中心の経営」への進化を実現してまいります。

ミッションステートメントとして定める「ヒトと地球（ホシ）に潤いと彩りを」の理念のもと、お客さまと社員のコミュニケーションを進化させ、新しい価値を共創するべくグループ一丸となって取り組んでまいります。引き続き皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。